

第23回関西広域連合委員会の概要

平成24年7月27日
関西広域連合本部

- 日時：平成24年7月26日（木） 14：10～15：20
- 場所：都道府県会館 4階 402会議室
- 出席者：井戸連合長、仁坂副連合長、嘉田委員、山田委員、松井委員、平井委員、飯泉委員
田中副委員、田村副委員
連携団体：門川京都市長、中村神戸市副市長
協議1に関する説明：渡会内閣府地域主権戦略室次長
協議2に関する説明：古川大阪湾広域臨海環境整備センター副理事長

○議事概要

1 協議事項

① 国出先機関対策について

- ・渡会地域主権戦略室次長から、国の特定地方行政機関の事務等の移譲に関する法律案の概要について説明があった。
- ・政府に対して、法案の閣議決定・国会への早期提出及び今国会での成立を改めて要請した。

② 東日本大震災災害廃棄物の広域処理について

- ・古川大阪湾広域臨海環境整備センター副理事長から、尼崎沖及び泉大津沖の両処分場について、25日、環境省に災害廃棄物の埋立処分に関する安全性の個別評価申請を行ったことの報告があった。
- ・災害廃棄物のうち可燃物の広域処理について、宮城県が新たな自治体へ要請は行わない方針を示したことについて、環境省に正式な見解を求めることとし、その上で、今後の対応について協議することとした。

2 報告事項

① 今夏の節電対策

- ・大飯原子力発電所4号機の再起動に伴う今夏の節電目標について、6月の連合委員会で決定した、「平成22年度比で10%以上の節電に取り組むこととしつつ、産業活動等については、事業に支障のない範囲で取り組むこととする」を維持することを確認した。
- ・嘉田委員から、節電期間開始後の電力需給状況について、節電の努力により、安定した需給状況が確保できていること、及び、今夏の節電対策の進捗状況について、多くの事業者の協力を受けて、節電トライアル宝くじなどに取組んでいることの報告があった。

② 大阪府ドクターヘリの京都府南部への運航拡大に係る基本協定

- ・飯泉委員から、「関西広域救急医療連携計画」に基づき、大阪府ドクターヘリの京都府南部への運航拡大に係る基本協定を締結したことについて報告があった。